

平成 28 年度 第 4 回 文部科学大臣杯争奪

全日本学生バドミントン ミックスダブルス選手権大会

期日：2016年(平成28年)8月15日(月)～16日(火)

会場：大田区総合体育館



All Japan student badminton mixed doubles championship



主催：公益財団法人 日本バドミントン協会、全日本学生バドミントン連盟

主管：関東学生バドミントン連盟、東京都バドミントン協会

後援：スポーツ庁、東京都、東京都教育委員会、東京都体育協会

協賛：ヨネックス株式会社、ミズノ株式会社、薫風スポーツ株式会社
(株)ベースボールマガジン社

目 次



大 会 次 第	02
ご あ い さ つ	03
大 会 役 員	09
競 技 役 員	11
大 会 要 項	12
競 技 ・ 審 判 上 の 注 意	14
日 本 バ ド ミ ン ト ン 協 会 通 達	16
大 会 日 程	17
タ イ ム テ ー ブ ル	18
組 合 せ	19
選 手 名 簿	21
大 会 記 録	22
過 去 の 成 績	24
歴 代 委 員 長	25
主 管 学 連 紹 介	26
会 場 案 内 図	27

大 会 次 第

I. 代表者会議 8月15日(月) 9:00～ 大田区総合体育館 第1控室

- | | | | |
|--------------|--------|-------------------|-------|
| 1. あ い さ つ | 大会委員長 | 全日本学生バドミントン連盟委員長 | 天野 祐作 |
| 2. 競技、審判上の注意 | 競技役員長 | 日本バドミントン協会公認レフェリー | 丸山 秀之 |
| 3. 棄権、訂正 | 大会副委員長 | 関東学生バドミントン連盟委員長 | 石橋 太陽 |
| 4. 諸 注 意 | | 関東学生バドミントン連盟委員長 | 石橋 太陽 |
- (1) 試合会場について
(2) その他

II. 開 会 式 8月15日(月) 9:30～ 大田区総合体育館 第1控室

- | | | | |
|--------------|-------|------------------|----------------|
| 1. 開 式 通 告 | 司 会 | 関東学生バドミントン連盟常任委員 | 森田 真衣 |
| 2. 開 会 宣 言 | 大会委員長 | 全日本学生バドミントン連盟委員長 | 天野 祐作 |
| 3. 開 会 の 挨 拶 | 大会会長 | 全日本学生バドミントン連盟会長 | 宮崎 重勝 |
| 4. 歓 迎 の 挨 拶 | 大会副会長 | 東京都バドミントン協会会長 | 千葉 健夫 |
| 5. 歓 迎 の 挨 拶 | 大会副会長 | 関東学生バドミントン連盟会長 | 遠藤 隆 |
| 6. 選 手 宣 誓 | | 早 稲 田 大 学 | 富岡 寿将
我妻美紗紀 |
| 7. 閉 式 通 告 | 司 会 | 関東学生バドミントン連盟 | 森田 真衣 |

III. 閉 会 式 8月16日(火) 決勝戦終了後 大田区総合体育館

- | | | | |
|--------------|--------|-------------------|-------|
| 1. 開 式 通 告 | 司 会 | 関東学生バドミントン連盟常任委員 | 金子 瑠奈 |
| 2. 成 績 発 表 | 競技役員長 | 日本バドミントン協会公認レフェリー | 丸山 秀之 |
| 3. 表 彰 | 大会会長 | 全日本学生バドミントン連盟会長 | 宮崎 重勝 |
| 4. 閉 会 の 挨 拶 | 大会会長 | 全日本学生バドミントン連盟会長 | 宮崎 重勝 |
| 5. 閉 会 宣 言 | 大会副委員長 | 関東学生バドミントン連盟委員長 | 石橋 太陽 |
| 6. 閉 式 通 告 | 司 会 | 関東学生バドミントン連盟常任委員 | 金子 瑠奈 |



(公財) 日本バドミントン協会

会長 綿貫民輔

第4回「全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会」が昨年まで開催されていた日本体育大学健志台キャンパスから東京都大田区の大田区総合体育館において平成28年8月15、16日に開催されます。本大会は新たにスポーツ庁の後援を受け開催されますがこのことは私の深い慶びとするところであり心よりお祝い申し上げます。

現在の日本バドミントンの競技力はたいへん高くなり、国際大会でも優勝者をだすなど大変勢いづいております。8月6日からはリオ・オリンピック・パラリンピックが開催されますが日本選手が活躍してくれることと大いに期待するところです。

本大会は日本のミックスダブルスの競技力向上を計る事を視野に入れて行われる大会です。参加選手はこの大会の上位に入ることによって全日本総合選手権大会の出場資格を得ることが出来ます。選考された選手諸君は学生バドミントンだけでなく、大いに日本のトップと対等に戦える力をつけて頂きたいと思います。選手諸君の頑張り・活躍を期待します。

最後になりますが本大会の開催にあたり格別なご支援、ご協力を賜りました関係者各位に深く感謝お礼を申し上げますご挨拶といたします。

ごあいさつ



全日本学生バドミントン連盟
会長 宮崎重勝

連日の猛暑の中、第4回全日本学生ミックスダブルス選手権大会が8月15、16日の両日、大田区体育館を会場として、開催される運びとなりました。

関根義雄前会長からその任を受け継ぎ新たに全日本学生バドミントン連盟の会長となり初仕事でもあります。関東学生バドミントン連盟の遠藤隆会長を初めとする常任委員の皆様の協力を得て大会が今迄以上に盛会になることを望みます。

昨年のインカレの成績を元に選出された選手の皆様は全日本総合選手権大会出場を目指して学生らしくルールとマナーを守った白熱した試合が展開されることを期待します。どうぞ力一杯頑張ってください。

最後になりましたが大会の準備、両日の運営にご協力いただきます関係各位にお礼申し上げ挨拶いたします。



全日本学生バドミントン連盟

委員長 天野 祐作

第4回全日本学生バドミントンミックスダブルス大会が、各地区により、多数の選手・役員のもと東京都大田区において盛大に開催されることを、心からお喜び申し上げます。

本大会は、全日本総合バドミントン選手権大会の出場権をかけた大事な大会でもあります。2日間ですが、どうか選手の皆様が健康管理に気をつけ、マナーを守り、日頃の成果を十分に発揮され、白熱した試合が繰り広げられることを期待しております。

また、本年度は東日本大会・西日本大会があり、全日本学生バドミントン選手権大会においては千葉県で開催されます。どうか皆様のあたたかいご声援お願い致します。

大会役員として選手の皆様が試合に集中できる環境になるように精一杯努力していく所存でございます。

最後になりましたが、今大会が開催されるに当たり、ご支援、ご協力いただきました関係者各位の皆様方に深く感謝申し上げます、あいさつとさせていただきます。

ごあいさつ



東京都バドミントン協会

会長 千葉健夫

第4回「全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会」がここ東京都大田区立体育館において盛大に開催されますことは、誠に喜ばしいことであります。本大会に参加される選手および監督の皆さんに対しては、心より敬意を表わすと共に歓迎を申し上げます。

東京都に於いては、2020東京オリンピック、パラリンピックに向けて準備をしているところです、また、今年のリオデジャネイロ・オリンピック、パラリンピックでの日本選手の活躍に大いに期待しているところです。

本全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会は日本の競技力向上にとって非常に大事な大会となっております、参加される選手諸君は競技だけではなくマナーの向上と選手として日本のトッププレーヤーとして活躍していただきたいと思っております。

結びに、本大会にあたり御支援、御協力をいただきました関係各位に対して心より敬意と感謝を申し上げ、歓迎の言葉といたします。



関東学生バドミントン連盟

会長 遠藤 隆

まず初めに、『平成28年熊本地震』のことです。この震災によって多くの尊い命が失われました。衷心よりご冥福をお祈り致します。また、被災された方々に心からお見舞い申し上げますとともに一日も早く平穏な日常を取り戻すことが出来ますようお祈り申し上げます。

さて、第4回「全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会」が平成28年8月15日、16日に東京都大田区の大田区総合体育館において開催できますことは誠に慶ばしいかぎりです。

本年から各地区参加枠が拡大されました。それに加えて、平成27年度第66回全日本学生バドミントン選手権大会の男女ダブルス・男女シングルスベスト32以上の選手に参加資格が与えられます。さらにまた前年度本大会ベスト8入賞選手にも参加資格が与えられ、より多くの選手に出場の機会を増やしました。

本大会ベスト4以上のペアには全日本総合バドミントン選手権大会本戦に、ベスト8以上のペアには同大会の予選に出場資格が与えられます。

ここ数年、日本のバドミントンの競技力は飛躍的に向上し、いまや世界のリーダーとして活躍していることは誰しも認めるところです。今年はブラジルのリオデジャネイロでオリンピック・パラリンピックが開催されます。おおいにメダルが期待される所です。

2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されることが決定しています。本大会に参加している選手の方々から代表選手として活躍している姿を見たいとの思いを強くしております。

本大会は学生界のミックスダブルスの競技力向上、しいては全日本ミックスダブルスの競技力向上を目標として開催される大会です。選手のみなさまにおかれましては、この目標達成を目指し頑張ってくださいたく存じます。

最後になりますが、本大会の開催にあたり、多大なご支援、ご協力を賜りました関係各位の皆様にご感謝申し上げます。

ごあいさつ



関東学生バドミントン連盟

委員長 石橋 太陽

平成28年度第4回文部科学大臣杯争奪全日本バドミントンミックスダブルス選手権大会が大田区総合体育館で開催される運びとなりました。

本大会は昨年度の全日本学生バドミントン選手権大会を勝ち抜かれた選手諸君が一堂に会し、学生のトップを決める名実ともに学生バドミントン界の最高峰としての大会であります。まだ今年で4回目ではありますが、学生バドミントン界にはあまり浸透していないミックスダブルスが今後浸透していくきっかけとなる大切な試合であると思っております。選手の皆様には本大会で切磋琢磨できることに誇りと自信をもって正々堂々とプレーして頂きたいと思えます。

現在、日本代表として活躍されている多くの選手は本大会で素晴らしい成績を残されてる故、本大会が今後の日本バドミントン界を牽引していく選手達の集う大会と言っても過言ではないでしょう。さらに、本大会は全日本総合バドミントン選手権大会の予選会の兼ねておりますので、選手の皆様にはこのような、より上位の舞台を目指して頑張ってもらいたいと思えます。私ども関東学生バドミントン連盟といたしましては、選手の皆様がより良い環境でプレーができ、日頃の練習の成果を十二分に発揮されますよう役員一同努力していく所存であります。

最後になりましたが、本大会開催にあたり、ご協力とご支援頂きました関係各位の皆様には厚く御礼申しあげまして挨拶とさせて頂きました。

大 会 役 員

大会名誉会長	(公財)日本バドミントン協会	会 長	綿貫 民輔		
大会名誉副会長	全日本学生バドミントン連盟	名 誉 会 長	堀江 繁		
大会 会 長	全日本学生バドミントン連盟	会 長	宮崎 重勝		
大会 副 会 長	(公財)日本バドミントン協会	副 会 長	福田 達雄		
	(公財)日本バドミントン協会	副 会 長	舩井 勝人		
	(公財)日本バドミントン協会	副 会 長	関根 義雄		
	(公財)日本バドミントン協会	専 務 理 事	銭谷 欽治		
	全日本学生バドミントン連盟	副 会 長	金田 隆一		
	北海道学生バドミントン連盟	副 会 長			
	全日本学生バドミントン連盟	副 会 長	北見 正伸		
	東北学生バドミントン連盟	副 会 長			
	関東学生バドミントン連盟	会 長	遠藤 隆		
	全日本学生バドミントン連盟	副 会 長	天野 博江		
	中部学生バドミントン連盟	副 会 長			
	全日本学生バドミントン連盟	副 会 長	鶴木千加子		
	関西学生バドミントン連盟	副 会 長			
	全日本学生バドミントン連盟	副 会 長	矢野 潤		
	中・四国学生バドミントン連盟	副 会 長			
全日本学生バドミントン連盟	副 会 長	山田 信一			
九州学生バドミントン連盟	副 会 長				
東京都バドミントン協会	会 長	千葉 健夫			
(公財)日本バドミントン協会	派 遣 理 事	村元 英美			
大会 顧 問	森 喜朗	関谷 勝嗣	森田 一	林 芳正	
	橋本 角市	権田 正一	原 二三雄	平田登志朗	
	青木 昭二	毛利 清志	福田 武	内多小五郎	
	小宮 淳宏	吹田 修一	牧野 武	村山 幸雄	
	濱中 誠	福岡 幸一	岡本 武利	本郷 節生	
	三宅 祐司	野村 嘉明	里見 光徳	佐藤 芳郎	
	竹林 克彦	油井 秀男	木村 寛	遠井 稔男	
	岡村 英男	川島 一郎	板垣 隆房	星野 忠男	
	藤本 滋	藤原 和文	加藤 寛治	原 紀征	
	鈴木 勝之	中山 紀子	藤原 航		
	大会 参 与	築地 孝彦	三井 裕	木戸 純一	阿部 秀夫
		濱中 勉			
遠藤 隆		林 直樹	平井 克英	吹田 真士	

大会役員

大会委員長 全日本学生バドミントン連盟 委員長 天野 祐作

大会副委員長 全日本学生バドミントン連盟 副委員長 石橋 太陽
 全日本学生バドミントン連盟 副委員長 林 武志
 東京都バドミントン協会 理事長 笹林 義春

大会委員

銭谷 欽治	今井 茂満	上松 芳則	小野 理
河崎 正紀	坂上 昭	佐竹 養一	芝 スミ子
高橋 英夫	田部井秀郎	民谷千寿子	能登 則男
村元 英美	森田 昇	山蔭 栄	山田順一郎
浅岡 武	上原 信彦	千葉 健夫	
鈴木 利雄	今来 サキ	兒嶋 昇	殿川 宣勝
實吉 幹夫	竹内ヒロ子	笹林 義春	横山 登
落合 久夫	福島美記子	原 正人	中野 正一
吉田 繁	加藤 孝	内村 実	中澤 悦子
藤井 弘行	白鳥 卓	島 朝樹	上田 敏之
小川 裕介	山城 譲治	彌永 正信	須田 和裕
遠藤 隆	林 直樹	平井 克英	吹田 真士

競 技 役 員

レフェリー (競技役員長)	日本バドミントン協会	公認レフェリー	丸山 秀之
デピュティレフェリー (総務部長)	関東学生バドミントン連盟 全日本学生バドミントン連盟	委員長 委員長	石橋 太陽 天野 祐作
総務副部長	関東学生バドミントン連盟 関東学生バドミントン連盟 関東学生バドミントン連盟	副委員長 副委員長 会計	清水 詩織 丸谷 千夏 鈴木 優里
総務委員	天野 祐作 濱崎 美夢 柘植 宏樹 林 武志	立山 紗瑛 山本謙士郎	川越 愛奈 山本 達也
デピュティレフェリー (競技審判部長)	日本バドミントン協会 関東学生バドミントン連盟	公認レフェリー 会長	田中 淳一 遠藤 隆
競技審判副部長	関東学生バドミントン連盟 関東学生バドミントン連盟	常任委員 常任委員	久保田 猛 森田 真衣
競技委員	濱崎 美夢 中谷 亮太 三谷 奈央 風間 瑠菜 山崎 慎也 山田せりか 園原 昇真 鴨下 希穂	塚本 耕太 荒井 元輝 金子 瑠奈 金子 大地	植木 祐太 堀江 悠生 瀧井 弓加
救 護	有吉 晃平 藤原 江利		
審 判 員	関東学生バドミントン連盟	加盟大学バドミントン部部員	

大会要項

1. 主催 公益財団法人 日本バドミントン協会、全日本学生バドミントン連盟
2. 主管 関東学生バドミントン連盟、東京都バドミントン協会(申請中)
3. 後援 スポーツ庁、東京都、東京都教育委員会、東京都体育協会(すべて申請中)
4. 期日 平成28年8月15日(月)～8月16日(火)
5. 会場 大田区総合体育館
〒144-0031 東京都大田区東蒲田1丁目11番1号
TEL03-5480-6688 FAX03-5703-1105
6. 日程 8月15日(月) 9:00 代表者会議
9:30 開会式
10:00 試合開始(1～4回戦)
16日(火) 10:00 試合開始(準決勝・決勝)
表彰式、閉会式(競技終了後)
7. 種目 混合複
8. 競技規則 平成28年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程 及び同公認審判員規程による
9. 競技方法 トーナメント方式とし3位決定戦は行わない。
10. 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び平成28年度第1種検定合格水鳥球を使用する
11. 参加資格 平成28年度(公財)日本バドミントン協会及び全日本学生連盟に登録しており、下記に該当する者
(1) 平成27年度第66回全日本学生バドミントン選手権大会男女ダブルスでベスト32以上の選手で平成28年度学生連盟登録者
(2) 平成27年度第66回全日本学生バドミントン選手権大会男女シングルスでベスト32以上の選手で平成28年度学生連盟登録者
(3) 全日本学生バドミントン連盟に推薦された選手(若干名)
(4) 各地区学生連盟に推薦された選手
推薦による枠数は以下の通りとする
北海道4組 東北4組 関東8組 中部4組 関西6組
中四国4組 九州4組
(5) 前年度本大会のベスト8入賞選手
(6) (公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること
12. 組合せ (公財)日本バドミントン協会指名の競技役員長(レフェリー)、競技審判部長(デピュティレフェリー)と主管団体及び全日本学生バドミントン連盟との間で厳正に執り行う。
13. 参加費納入方法
(1) 1組 6,000円
(2) 各地区学生連盟で一括して関東学生連盟の下記口座に納入すること。
振込先 みずほ銀行 青葉台支店(395)
口座番号 2031529
口座名義 関東学生バドミントン連盟(代表 宮崎重勝)
会計責任者 鈴木 優里(スズキ ユウリ) 携帯 090-1215-2081
納入開始日及び締切日 **平成28年7月4日(月)～7月8日(金)**
14. 申込書送付方法 (1) 全日本学生連盟ホームページからダウンロードした所定の申込書に必要事項を入力し「入力したファイル」を電子メールにて下記宛て送付すること。
kantoibf.senshuken@gmail.com
※メールの件名、ファイル名は「ミックス大会申込 **大学」として下さい。

大会要項

- (2) メールで申込み後、「入力したファイル」を3部印刷し、各々を正・副・控として『都道府県協会会長印を捺印』の上、登録地区学連事務局へ送付すること。
(提出ない場合は棄権扱いとし大会に出場できない)。
各地区学連は送付された申込書の「正・副」を一括して下記大会事務局まで送付すること。
なお「控」は各地区学連で保管のこと(大会当日持参してください)
15. 申込締切り (1) 入力した「申し込みファイル」 7月13日(水) 24時必着
(2) 印刷した「正・副」 7月21日(木) 必着
16. 表彰 (1) 優勝・準優勝及び3位には(公財)日本バドミントン協会より金メダル、銀メダル、銅メダルを授与する。
(2) 優勝から第3位までの選手に表彰状を授与する。
17. 大会事務局 〒227-0033
横浜市青葉区鴨志田町560-5 サンヒルズ金子303号室 気付
第4回全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会事務局
関東学生バドミントン連盟 委員長 石橋 太陽(090-1262-1349)
18. 宿泊 宿泊の斡旋は致しません。各自でお取り下さい。
19. 着衣 色付き着衣を使用する場合は競技の品位を保つために(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、上衣ウェアの背面には大学名を必ず明示すること(全日本学生バドミントン連盟ホームページ「各種書類」にある『着衣上の背面、ロゴ等の表示に関する取り決め』を参照のこと)。
また、ゼッケンを使用する場合には、横30cm 縦15cmを基準とし、必ず四隅を固定すること。
20. 備考 (1) 競技者(部長、監督、コーチ、主将、主務、選手)は必ず(公財)日本バドミントン協会登録会員であること。
(2) 競技者は、マッチにふさわしい服装で臨むこと。また競技場に入る際は、必ず室内シューズを着用すること。
(3) 事故があった場合には、応急処置は行うが、その後の責任は各参加者の負担とする。
(4) 各大学は、代表者会議に1名、開会式には選手全員が必ず出席すること。
(5) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。
(6) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
(7) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。
(8) (公財)日本バドミントン協会環境委員会からのお願い
①開催地のゴミの分別収集にご協力下さい。(ゴミは各大学で責任をもって持ち帰って下さい。)
②宿泊先の部屋から出る時には必ず、エアコン、テレビ、ライトのスイッチを消して下さい。
③マイ歯ブラシを持参して大会に参加して下さい。
- ※1. ベスト4までの入賞者は全日本総合バドミントン選手権大会混合複本戦に推薦する。
※2. ベスト8までの入賞者は全日本総合バドミントン選手権大会混合複予選に推薦する。

以上

競技・審判上の注意

1. 競技上の注意

1) 競技規則等について

本大会は、平成 28 年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、公認審判員規程および全日本学生バドミントン連盟の大会要項により行います。

2) 選手の集合について

各大学・選手は、初日の受付時間に受付を済ませてください。試合のコール後、速やかに直接コートに集合してください。また、コール後 5 分以上経過してコートに選手が揃わない場合には棄権とみなす場合もあります。

あらかじめ棄権がわかっている場合には、代表者会議の際に申し出てください。（所定の棄権届出用紙に必要事項を記載し、提出していただきます）

3) 練習時間について

試合開始前の練習は時間を設けません。開場後の練習時間を利用してください。

なお、開場後の練習時間を除き空きコート・体育館内で、シャトルを打つての練習や素振り等の練習はできません。

4) 連続試合の間隔について

連続試合の場合は、試合終了後 15 分程度を空き時間とします。

5) インターバルについて

すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが 11 点になったとき、60 秒を超えないインターバルを認め、第 1 ゲームと第 2 ゲームの間、第 2 ゲームと第 3 ゲームの間に、120 秒を超えないインターバルを認めます。（競技規則第 16 条第 2 項）

6) アドバイスについて

シャトルがインプレーでないときに限り、プレーヤーはマッチ中にアドバイスを受けることができます。コーチは、許可されたインターバルを除き、指定された椅子に着席するものとし、チェンジエンスの都度、帯同するサイドへの移動をお願いいたします。

コーチ席の移動の時は、必ずシャトルがインプレーでなくなってから移動すること

7) 競技時のプレーヤーの服装について

色付き着衣を使用する場合は（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とします。

（大会運営規程第 23 条）

また、上衣の背面中央に所属する大学名をはっきり確認できるよう明示してください。ゼッケンを使用する場合には四隅をしっかりと固定してください。

8) シャトルについて

シャトルは、第 1 種検定合格品を使用し、銘柄の変更には応じられません。

9) プレーヤー以外の競技者（部長、監督、コーチ、主務）についても、マッチ（試合）に相応しい服装で望んでください。

2. 審判上の注意

1) 審判の担当について

主審は主管者にて行います。

1～5 回戦の線審は、初回の試合は主管者で行いますが、以降の試合については、敗者の方が線審を行ってください。

準決勝以降の試合はすべて主管者側でおこないます。

得点表示は、両チーム相談の上、行ってください。ご協力をお願いいたします。

2) プレーヤーがコートを離れることについて

プレーヤーは競技規則第 16 条第 2 項のインターバルを除き、マッチ（試合）中、主審の許可なしにコートを離れてはなりません。給水やタオルの使用については、必ず主審の許可を得てください。なお、給水の容器についてはフタ付きのものとし、倒れてもこぼれないものを使用してください。缶や紙パックのドリンクの持ち込みは禁止とします。

3) プレーヤーの遅延について

プレーヤーは、どんなことがあっても体力や息切れを回復できるように、またはアドバイスを受けるためにプレーを遅らせてはなりません。また、コート内を不必要に歩き回ったりすることは許されません。

4) コートの外からのアドバイスについて

シャトルがインプレーでないときに限り、プレーヤーはマッチ（試合）中、アドバイスを受けることができます。

競技・審判上の注意

5) プレーヤー以外の競技者がコートに入ることについて

プレーヤー以外の競技者は、原則としてコートに入ってはなりません。競技規則第16条第2項に定めるインターバルでは、どちらのサイドも同時に2人までコートに入ることができます。これは、エンドを替えた後入り、主審が「…20秒」とコールしたらコートを離れるものとし、ます。

6) シャトルの交換について

マッチ（試合）中のシャトルの交換は、主審が必要かどうかを決定します。

7) 不品行な振舞いについて

競技規則第16条第4項、第5項、第6項のいかなる違反に対しても、主審は次の処置をとります。

- (1) 違反したサイドに警告をします。
- (2) 一度警告の受けた後、再び違反した場合は、そのサイドをフォルトにします。
- (3) 目に余る不品行な振舞いをしたり、またはそれを続けたりした場合には、その違反したサイドをフォルトとし、直ちに競技役員長（レフェリー）に報告します。

8) 判定への質問について

審判員の判定に対して疑問がある場合は、当該プレーヤーに限り質問することが認められます。

ただし、抗議あるいは異議であってはなりません。

9) マッチ（試合）中の棄権について

マッチ（試合）中に選手から棄権の申し出があったときには、主審は直ちに競技役員長（レフェリー）に報告します。

10) 線審の判定について

線審は担当ラインについて、「イン」・「アウト」・「判定できない」を判定し、合図をしてください。また、アウトのときは、大きな声で「アウト」とコールしてください。

3. その他の注意

1) 部旗・応援旗の掲示について

部旗等は競技に支障をきたさない大きさのものを使用してください。競技に支障をきたすと判断される場合には、移動をお願いいたします。また、部旗等は観覧席に掲示するものとし、貼り付ける場合にはガムテープ等は使用せず必ずひもを使用してください。

2) ローゼンの使用について

ローゼンを使用する際はフロアにビニールを敷いて、さらに袋に入れて使用するようにしてください。

3) ビデオ撮影について

試合中のビデオ撮影は、バッテリー使用による撮影のみ認めます。体育館内の電源を使用することは禁止します。

4) ごみについて

大会中に発生したごみは、本部が設置するごみ袋に捨て、会場のごみ箱は使用しないでください。また、館内の自販機以外で購入したペットボトルは、必ずお持ち帰りください。

5) 喫煙について

会場内での喫煙は、館外に指定された場所以外では絶対吸わないでください。

トイレで喫煙するような行為があれば、大会が続行できませんので絶対しないでください。

6) 飲食について

アリーナ内での飲食は禁止します。

7) その他

- ①フロア内は土足禁止です。フロア内では必ず室内シューズを着用してください。
- ②雑巾をフロアに持ち込む場合はフロアを保護するものを下に敷いてください。
- ③貴重品は各自で管理してください。盗難・紛失には責任を負いません。
- ④試合結果の配布は、競技終了後準備ができ次第放送で連絡致します。
- ⑤スポーツ傷害保険に加入しています。ケガ等あった時は本部まで連絡してください。

日本バドミントン協会通達

平成25年5月11日

加盟団体 各位

公認レフェリー 各位

公益財団法人 日本バドミントン協会
競技審判委員会

大会運営規程一部変更についての緊急通達

試合中のモバイル機器を使用したコーチングの禁止について

2012年12月にBWFではモバイル機器(iPad・携帯電話等)を使用している試合中のアドバイス・コーチングを禁止としました。

本会としてもBWFルールに基づき平成25年度5月11日以降の全ての大会においてモバイル機器使用による試合中のアドバイス・コーチングを禁止することとします。

(平成25年5月11日開催の理事会で決定)

大会運営に携わる競技役員特に日バ公認レフェリー及び、指導にあたる監督・コーチの方々は十分に理解し対応をお願いします。

以上

大会日程

8月15日(月)	大田区総合体育館 第1控室	
	代表者会議	9時より
	開会式	9時30分より

8月15日(月)	大田区総合体育館 アリーナ	
	1～4回戦	10時30分より

8月16日(火)	大田区総合体育館	
	5回戦、 準決勝・決勝	10時より
	表彰式、閉会式	(競技終了後)

タイムテーブル

タイムテーブルⅠ	第1日目【8月15日(月)】
	太田区総合体育館

コート		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
10:00～	1回戦		1	2	3	4	5				
10:40	2回戦	6	7	8	9	10	11	12	13		
11:20		14	15	16	17	18	19	20	21		
12:00		22	23	24	25	26	27	28	29		
12:40		30	31	32	33	34	35	36	37		
13:20	3回戦	38	39	40	41	42	43	44	45		
14:00		46	47	48	49	50	51	52	53		
14:40	4回戦	54	55	56	57						
15:00						58	59	60	61		

※試合の進行によりコートを変更して行う場合もある。
 ※試合が連続する場合は15分間の時間をあけて行う。

タイムテーブルⅡ	第2日目【8月16日(火)】
	太田区総合体育館

コート		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
10:00～	5回戦			62	63		64	65			
	準決勝			66		67					
	決勝				68						

組 合 せ

混合ダブルス - 1



決勝戦

68

組 合 せ

混合ダブルス - 2



選 手 名 簿

前年度本大会ベスト8位以内 及び 第66回全日本学生選手権大会ベスト32以内の有資格者

1	富岡 寿将	早稲田大学	12	山村 祐樹	日本大学	23	下川 大樹	筑波大学
	我妻美沙紀	早稲田大学		徳本 莉穂	専修大学		柏原 みき	筑波大学
2	松本 康平	早稲田大学	13	岡村 翼	日本大学	24	牧野 桂大	筑波大学
	中西 貴映	早稲田大学		塩原 未来	専修大学		大久保敦美	筑波大学
3	中里 裕貴	早稲田大学	14	谷口 友章	日本大学	25	菊池 裕太	富士大学
	島田きらら	早稲田大学		石井 梨紗	専修大学		古川 佳奈	作新学院大学
4	高野 将斗	明治大学	15	藤 慶行	日本大学	26	荒井 大輝	金沢学院大学
	高崎 真実	明治大学		長野 来夢	専修大学		宇都宮茉佑	関西学院大学
5	宮嶋航太郎	明治大学	16	西 豊	日本大学	27	大堀 新	金沢学院大学
	瀬川 桃子	明治大学		吉森 朱里	専修大学		大堀 優	青山学院大学
6	水間 陽介	明治大学	17	山崎 慎也	日本大学	28	石黒 貴司	同志社大学
	高原美由樹	明治大学		桶田 彩乃	専修大学		岸上 紗帆	京都産業大学
7	小笠 裕貴	明治大学	18	西川裕次郎	法政大学	29	池田 朋也	関西学院大学
	後藤 にこ	明治大学		宮浦 玲奈	法政大学		中村 美輝	関西学院大学
8	澁谷 勇希	明治大学	19	河崎 駿輔	法政大学	30	吾野 文人	関西学院大学
	十河 菜山	明治大学		前田 悠希	法政大学		原 沙稀乃	松山大学
9	松居圭一郎	日本体育大学	20	日光 凌	法政大学	31	山下 大輔	関西学院大学
	中村 恭子	日本体育大学		上代沙奈絵	専修大学		小池 紗葉	関西学院大学
10	松村 健太	日本体育大学	21	木村 尋斗	青山学院大学	32	木村 亮介	日本大学
	関町理紗子	日本体育大学		寺田 桃香	青山学院大学		飯村梨衣子	東京女子体育大学
11	原口 拓巳	日本大学	22	馬場 湧生	筑波大学			
	道野 京耶	専修大学		加藤 美幸	筑波大学			

全日本学連からの推薦選手

1	小倉 由嵩	日本大学	全日推薦
	鈴木 咲貴	日本体育大学	全日推薦
2	中田 政秀	中央大学	有資格者
	石橋 舞	青山学院大学	全日推薦
3	五十嵐 優	中央大学	有資格者
	安田 美空	筑波大学	全日推薦

各地区学連からの推薦選手

1	山口 友輔	北海道教育大学旭川校	北海道 (4組)	14	中永 大輝	日本体育大学	関東 (8組)	27	渡部 翔大	松山大学	中四国 (4組)		
	野口 智世	北海道教育大学旭川校			細川 栞	東京女子体育大学			苅屋 瑠里	松山大学			
	二谷 優吾	北海道教育大学旭川校			15	三浦 將誓			日本大学	28		米持 雄貴	松山大学
	矢上 璃奈	北翔大学			16	村上 晃			明治大学	29		栗井 美鈴	松山大学
2	小山 和也	北翔大学	東北 (4組)	17	高橋 歩夢	日本大学	中部 (4組)	30	白石 昂大	松山大学	九州 (4組)		
	田岸 美幸	北翔大学			谷澤 安衣	専修大学			伊野 紫葉	松山大学			
3	高橋 泰貴	札幌大学	18	渡邊 黎	金沢学院大学	31	鍋島 達也	松山大学					
	花田 優依	札幌大学		片山 梨奈	金沢学院大学		倉本 梨香	松山大学					
4	内山 創平	仙台大学	19	桐田 啓吾	金沢学院大学	32	尾崎 公哉	九州国際大学					
	渡辺 真名	東日本国際大学		佐々木 彩	金沢学院大学		中村 麻裕	九州国際大学					
5	駒井 涼也	東日本国際大学	20	滝川 亮太	金沢学院大学	33	濱崎 駿	九州国際大学					
	山本 萌	東日本国際大学		梶田 知沙	愛知淑徳大学		中野 愛美	九州国際大学					
6	城戸 和也	東日本国際大学	21	新 宗樹	金沢学院大学	34	北原 圭介	九州共立大学					
	菅生 愛也	東日本国際大学		高田 結衣	愛知淑徳大学		宅島あや子	福岡大学					
7	米村 拓	富士大学	22	岩永 廉	同志社大学	3	占部 圭祐	九州共立大学					
	川越 愛奈	東日本国際大学		藤村 沙紀	同志社大学		伊達はるか	久留米大学					
8	中峰信太郎	日本体育大学	23	東 優太	同志社大学	4							
	上野 亜実	法政大学		西尾 千空	同志社大学								
9	川端 祥	中央大学	24	西坂 昇	同志社大学	5							
	長谷川由季	法政大学		辻 瑞貴	同志社大学								
10	玉手 勝輝	日本体育大学	25	濱岡 航平	同志社大学	6							
	財津 穂	日本体育大学		北村 穂乃	同志社大学								
11	市川 和洋	日本体育大学	26	酒井 拓登	近畿大学								
	太田 麗菜	日本体育大学		鈴木 沙知	同志社大学								
12	馬屋原大樹	日本体育大学		石川 泰成	関西学院大学								
	柿本 由乃	東京女子体育大学		重信 萌夏	関西学院大学								

秩父宮・秩父宮妃杯争奪 第66回全日本学生バドミントン選手権大会

ベスト16位

種目	MT 男子団体	WT 女子団体	MS 男子単	MD 男子複	WS 女子単	WD 女子複
参加数	32	32	98	97	96	96
優勝	法政大学	筑波大学	西本 拳太 (中央大学)	古賀 輝 齋藤 太一 (早稲田大学)	杉野文保 (龍谷大学)	柏原 みき 加藤 美幸 (筑波大学)
準優勝	早稲田大学	龍谷大学	五十嵐 優 (中央大学)	中里 裕貴 富岡 寿将 (早稲田大学)	朝岡 依純 (龍谷大学)	本田 恵利奈 野村 有美 (北翔大学)
3 位	龍谷大学	明治大学	大関 修平 (中央大学)	五十嵐 優 中田 政秀 (中央大学)	中村 恭子 (日本体育大学)	公受 美帆 小見山 彩 (龍谷大学)
	中央大学	日本体育大学	高野 将斗 (明治大学)	大野 翔一 河野 大地 (帝京大学)	大久保 敦美 (筑波大学)	窓場 由加奈 宮浦 玲奈 (法政大学)
5 位	青山学院大学	早稲田大学	古賀 穂 (早稲田大学)	宇野 友規 西川 裕次郎 (法政大学)	福永 彩 (専修大学)	我妻 美沙紀 中西 貴映 (早稲田大学)
	帝京大学	北翔大学	木村 亮介 (日本大学)	間瀬 亮介 平津 佳幸 (日本大学)	嶺井 優希 (龍谷大学)	大堀 優 寺田 桃香 (青山学院大学)
	甲南大学	立命館大学	大堀 新 (金沢学院大学)	高野 将斗 宮嶋 航太郎 (明治大学)	宮浦 玲奈 (法政大学)	深川 星慧 岸田 洋子 (同志社大学)
	日本大学	法政大学	古賀 輝 (早稲田大学)	吾野 文人 山下 大輔 (関西学院大学)	芝野 真由 (専修大学)	毛利 未佳 野田 千遥 (龍谷大学)
9 位	立命館大学	松山大学	澁谷 勇希 (明治大学)	大関 修平 川端 祥 (中央大学)	十河 茉由 (明治大学)	奥芝 清加 石井 梨紗 (専修大学)
	神奈川大学	東京女子体育大学	松本 康平 (早稲田大学)	伊佐 勇希 森田 努 (帝京大学)	我妻 美沙紀 (早稲田大学)	牟田 香菜子 朝岡 依純 (龍谷大学)
	北翔大学	専修大学	岡村 尚輝 (北翔大学)	内田 裕太郎 成富 勇太 (龍谷大学)	森 みず穂 (龍谷大学)	鈴木 萌 瀬川 桃子 (明治大学)
	筑波大学	青山学院大学	内山 創平 (仙台大学)	松田 彬 新垣 秀治 (立命館大学)	後藤 くに (明治大学)	清水 恵 島田 きらら (早稲田大学)
	明治大学	関西学院大学	西坂 昇 (同志社大学)	内藤 智仁 松田 力 (近畿大学)	柏原 みき (筑波大学)	藤本 陽奈 宮原 唯 (龍谷大学)
	関西学院大学	京都産業大学	小笠 裕貴 (明治大学)	馬場 湧生 中里 大帆 (筑波大学)	翠簾屋 乃梨子 (龍谷大学)	中村 麻裕 中野 愛美 (九州国際大学)
	新潟大学	日本大学	日光 凌 (法政大学)	森田 浩平 野中 悠輝 (九州国際大学)	中西 貴映 (早稲田大学)	森 みず穂 嶺井 優希 (龍谷大学)
	金沢学院大学	同志社大学	下川 大樹 (筑波大学)	立川 純平 山中 宏城 (金沢学院大学)	井上 亜沙美 (筑波大学)	桶田 彩乃 長野 来夢 (専修大学)

秩父宮・秩父宮妃杯争奪 第66回全日本学生バドミントン選手権大会

ベスト32位

種目	MT 男子団体	WT 女子団体	MS 男子単	MD 男子複	WS 女子単	WD 女子複
参加数	32	32	98	97	96	96
17位	熊本学園大学	愛知淑徳大学	間瀬 亮介 (日本大学)	菊地 裕太 駒井 涼也 (東日本国際大学)	前田 悠希 (法政大学)	中村 美輝 宇都宮 茉佑 (関西学院大学)
	関西大学	東京情報大学	菊地 裕太 (東日本国際大学)	日光 凌 西 智寛 (法政大学)	古川 佳奈 (作新学院大学)	岸上 紗帆 宮原 明日香 (京都産業大学)
	東海大学	武庫川女子大学	荒井 大輝 (金沢学院大学)	下川 大樹 牧野 桂大 (筑波大学)	石澤 未夢 (北翔大学)	井上 亜沙美 奥 幸那 (筑波大学)
	高知大学	山口大学	原口 拓巳 (日本大学)	岡村 優 堤 琢馬 (京都産業大学)	財津 穂 (日本体育大学)	道園 菜美子 安田 梨紗 (専修大学)
	大阪経済大学	神戸学院大学	菊地 裕太 (富士大学)	高島 大輝 池田 朋也 (関西学院大学)	久保 汐莉那 (青山学院大学)	武田 紗貴 小沢 舞羽 (帝京大学)
	久留米大学	福岡大学	上村 浩平 (熊本学園大学)	石黒 貴司 東 優太 (同志社大学)	窓場 由加奈 (法政大学)	上代 沙奈絵 徳本 莉穂 (専修大学)
	東日本国際大学	北海学園大学	黄 鎮釧 (近畿大学)	山崎 真央 西 豊 (日本大学)	小川 由香 (日本体育大学)	岩本 菜央 成田 渚 (関西学院大学)
	天理大学	滋賀短期大学	木村 尋斗 (青山学院大学)	酒井 拓登 木村 大二朗 (近畿大学)	宮原 唯 (龍谷大学)	齋藤 千愛 齋藤 真優子 (東北福祉大学)
	松山大学	東日本国際大学	仮屋 健人 (久留米大学)	渡部 克栄 西坂 昇 (同志社大学)	原 沙希乃 (松山大学)	翠簾屋 乃梨子 山藤 千彩 (龍谷大学)
	京都産業大学	関西大学	桐田 和樹 (法政大学)	神田 遼 荒井 大輝 (金沢学院大学)	志水 美穂 (龍谷大学)	樋口 亜依美 小池 紗葉 (関西学院大学)
	同志社大学	熊本学園大学	佐伯 健人 (日本大学)	平田 昇 藤 慶行 (日本大学)	飯村 梨衣子 (東京女子体育大学)	塩原 未来 吉森 朱里 (専修大学)
	近畿大学	甲南大学	峰 将大 (龍谷大学)	桐田 和樹 小森園 隆平 (法政大学)	岸上 紗帆 (京都産業大学)	樫山 実穂 松岡 奈那恵 (神戸学院大学)
	敬和学園大学	札幌大学	西川 裕次郎 (法政大学)	岡村 翼 山村 祐樹 (日本大学)	結城 杏 (立命館大学)	森 朝香 高原 美由樹 (明治大学)
	北海学園大学	東北福祉大学	室岡 大晶 (北翔大学)	海谷 慎吾 西方 優馬 (中央大学)	奥芝 清加 (専修大学)	久枝 りな 伊野 紫菜 (松山大学)
	仙台大学	鳥取大学	水間 陽介 (明治大学)	藤野 琢人 河崎 駿輔 (法政大学)	道野 京耶 (専修大学)	前田 知鶴代 定宗 瑠莉 (北翔大学)
		金沢学院大学	内田 裕太郎 (龍谷大学)	谷口 友章 山崎 慎也 (日本大学)	植田 いくみ (立命館大学)	大澤 萌梨 遠藤 麻奈美 (関西学院大学)

- 1) 昨年のインカレでダブルス・シングルスともベスト32位の者は本大会に推薦される。
- 2) 昨年の大会でベスト8位の者は本大会に推薦される。
- 3) 上記以外に、全日本学連(若干名)と7地区各学連から指定された枠内で推薦がある。
- 4) 平成27年度4年生は参加資格はない(表中色付きの者)。

過 去 の 成 績

年	回	順位	名 前 (男子)	大学名	名 前 (女子)	大学名	開催地
2013	1	1	藤巻 嵩寛	日本体育大学	本郷 由貴	日本体育大学	神奈川
		2	塚本 好喜	日本体育大学	関根 早織	日本体育大学	
		3	樋渡 元志	金沢学院大学	樋口 亜依美	関西学院大学	
		3	長谷川 達也	日本体育大学	木戸 よし美	日本体育大学	
2014	2	1	竹内 義憲	日本体育大学	木戸 よし美	日本体育大学	神奈川
		2	松村 健太	日本体育大学	関町 理紗子	日本体育大学	
		3	古賀 輝	早稲田大学	清水 恵	早稲田大学	
		3	三浦 光將	日本体育大学	浦谷 夏未	専修大学	
2015	3	1	齋藤 太一	早稲田大学	島田 きらら	早稲田大学	神奈川
		2	古賀 輝	早稲田大学	清水 恵	早稲田大学	
		3	富岡 寿将	早稲田大学	我妻 美紗紀	早稲田大学	
		3	高野 将斗	明治大学	高崎 真実	明治大学	
2016	4	1					東京
		2					
		3					
		3					
2017	5	1					
		2					
		3					
		3					
2018	6	1					
		2					
		3					
		3					
2019	7	1					
		2					
		3					
		3					
2020	8	1					
		2					
		3					
		3					
2021	9	1					
		2					
		3					
		3					
2022	10	1					
		2					
		3					
		3					
2023	11	1					
		2					
		3					
		3					
2024	12	1					
		2					
		3					
		3					
2025	13	1					
		2					
		3					
		3					
2026	14	1					
		2					
		3					
		3					

全日本学生バドミントン連盟 歴代委員長・副委員長名簿

年	回	委員長		副委員長			
昭和25	1	中野 博吉	(法大)	児玉 功	(明治大)	大圃 秀生	(関学大)
26	2	中野 博吉	(法大)	児玉 功	(明治大)	大圃 秀生	(関学大)
27	3	中野 博吉	(法大)			大圃 秀生	(関学大)
28	4	本多 養生	(立教大)			高谷 芳明	(同志社大)
29	5	有馬 英三	(立教大)			武田 一徳	(関学大)
30	6	勝俣 光博	(法大)	鳴海 国博	(日大)	小林 正太郎	(同志社大)
31	7	七尾 邦彦	(明大)			西 慶修	(関大)
32	8	折井 利彦	(立大)				
33	9	関本 宣治	(日大)			田中 康夫	(関学大)
34	10	春日 操	(明大)	三浦 秀夫	(慶大)	西山 政弘	(関大)
35	11	石川 千明	(立大)				
36	12	今井 国夫	(慶大)				
37	13	原 紘一	(法大)				
38	14	平林 久志	(慶大)	泰 浩	(立大)		
39	15	泰 浩	(立大)				
40	16	尾 健生	(明大)				
41	17	二方 忠英	(慶大)	富橋 末治	(法大)		
42	18	渡辺 清司	(慶大)	木村 登	(明大)		
43	19	柴原 広守	(青学大)	本島 義男	(明大)		
44	20	本島 義男	(明大)	菅原 元	(慶大)		
45	21	菅原 元	(慶大)	谷浦 隆	(日体大)		
46	22	桐竹 賢	(早大)	保坂 佳人	(日体大)		
47	23	大胡田 茂	(早大)	池田 茂樹	(専大)		
48	24	中村 和衛	(明大)	白鳥 路雄	(青学大)		
49	25	中島 一雄	(日体大)	大川 章	(法大)		
50	26	生田 隆朗	(青学大)	栗 英剛	(中大)		
51	27	栗 英剛	(中大)	細田 仁	(慶大)		
52	28	坂根 清貴	(日体大)	鈴木 三郎	(法大)		
53	29	林 健二	(立大)	渡辺 雅人	(慶大)	高橋 清治	(日体大)
54	30	渡辺 雅人	(慶大)	川上 隆康	(法大)		
55	31	星野 寛一	(日体大)	中原 岳志	(青学大)		
56	32	稲垣 仁	(明大)	中原 岳志	(青学大)	鈴木 仁一	(日体大)
57	33	鈴木 仁一	(日体大)	青木 孝	(慶大)		
58	34	後藤 啓三	(専大)	上島 康秀	(日大)		
59	35	松岡 典昭	(日体大)	小飼 清統	(法大)		
60	36	前田 忠則	(中大)	穂坂 久夫	(明大)	長沢 伸二	(日体大)
61	37	前川 正則	(中大)	酒井 学	(専大)	青山 正伸	(法大)
62	38	青山 正伸	(法大)	蘇田 幹彦	(日大)	園部 一彦	(明大)
63	39	園部 一彦	(明大)	矢野 弘和	(中大)	長島 俊彦	(日大)
平成1	40	長島 俊彦	(日大)	満岡 博隆	(日体大)	百上 幸一郎	(日大)
2	41	百上 幸一郎	(日大)	清川 芳隆	(日体大)		
3	42	清川 芳隆	(日体大)	折茂 由紀	(日体大)	久保田 剛	(法大)
4	43	前田 吉憲	(日大)	山田 浩司	(日体大)		
5	44	山田 浩司	(日体大)	斉藤 実	(日体大)		
6	45	斉藤 実	(日体大)	山田 彰誠	(千商大)		
7	46	山田 彰誠	(千商大)	熊 淳志	(日体大)		
8	47	熊 淳志	(日体大)	前田 真利	(日体大)		
9	48	前田 真利	(日体大)	成田 剛	(中大)		
10	49	成田 剛	(中大)	門間 寛幸	(日体大)		
11	50	門間 寛幸	(日体大)	菊池 淳平	(中大)		
12	51	門間 寛幸	(日体大)	菊池 淳平	(中大)		
13	52	今泉 涉	(日体大)	小久保 英	(東海大)		
14	53	今泉 涉	(日体大)	小久保 英	(東海大)		
15	54	長原 正博	(中大)	帰山 広規	(日体大)	岡本 一晃	(龍谷大)
16	55	帰山 広規	(日体大)	熊本 英治	(日大)		
17	56	帰山 広規	(日体大)	岩田 潤	(名学大)	西川 弘憲	(大学大)
18	57	本多 裕樹	(日体大)	石戸 谷美希	(東女体大)	市橋 尚之	(龍谷大)
19	58	石戸 谷美希	(東女体大)	橋本 進	(東海大)	横野 智	(関西大)
20	59	橋本 進	(東海大)	川上 晃宏	(京産大)	六本木 義弘	(日体大)
21	60	會澤 文吾	(東海大)	谷山 彦	(大院大)	小松 俊介	(早大)
22	61	白鳥 卓	(明大)	伊藤 吉彦	(京産大)	松井 夏希	(日大)
23	62	大田 春菜	(東女体大)	梅村 良平	(日体大)	児玉 翔	(龍谷大)
24	63	原島 紗香	(日大)	佐久間 瞳	(日女体大)	児玉 翔	(龍谷大)
25	64	山岸 紗千	(帝京大)	村岡 優	(東女体大)	河野 豊	(関西大)
26	65	山口 颯	(日体大)	西 正記	(東海大)	松井 健悟	(近畿大)
27	66	山口 颯	(日体大)	天野 祐作	(神奈川大)	松井 健悟	(近畿大)
28	67	天野 祐作	(神奈川大)	石橋 太陽	(慶應大)	森 武志	(天理大)

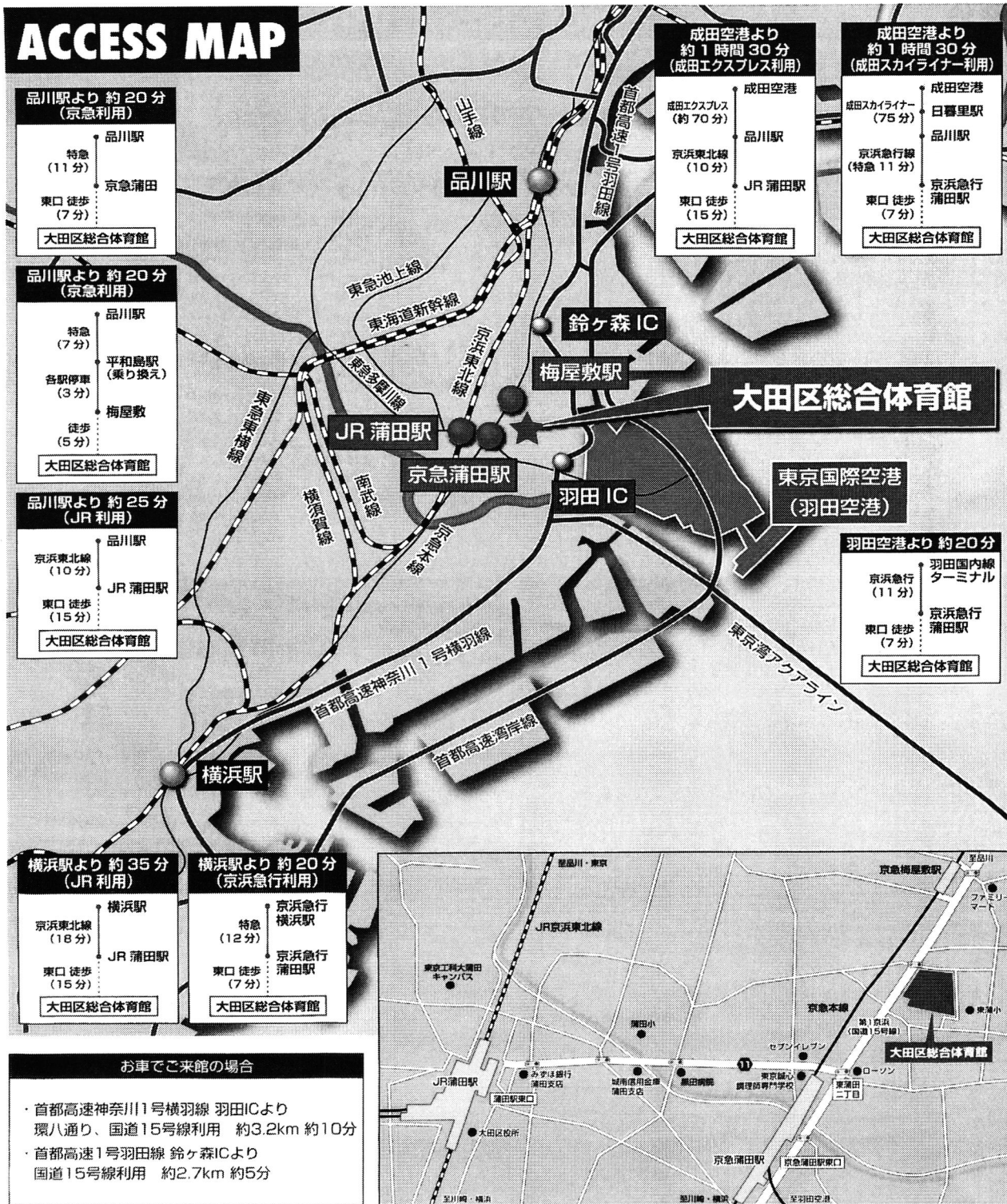
主 管 学 連 紹 介

○は出場選手

関東学生バドミントン連盟						
役 職	氏 名	所 属 大 学 名	学 年	X D	メ ッ セ ー ジ	
委 員 長	石橋 太陽	慶應義塾大学	3		<p>大会へ参加する選手の皆さんが最高のプレーを発揮できるように、主管学連一同全力で運営に力を注ぎます。</p> <p>また、この初となる東京での第4回全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会が思い出に残るよう期待いたします。</p>	
副 委 員 長	清水 詩織	法 政 大 学	3			
副 委 員 長	丸谷 千夏	日本女子体育大学	3			
会 計	鈴木 優里	日本体育大学	3			
副 会 計	風間 瑠菜	東 海 大 学	2			
常 任 委 員	塚本 耕太	法 政 大 学	4			
常 任 委 員	中谷 亮太	日本体育大学	4			
常 任 委 員	森田 真衣	東京女子体育大学	3			
常 任 委 員	久保田 猛	東 海 大 学	3			
常 任 委 員	三谷 奈央	早 稲 田 大 学	3			
常 任 委 員	堀江 悠生	帝 京 大 学	2			
常 任 委 員	荒井 元輝	日本体育大学	2			
常 任 委 員	植木 祐太	日 本 大 学	3			
常 任 委 員	山崎 慎也	日 本 大 学	2	○		
常 任 委 員	山田せりか	筑 波 大 学	2			
常 任 委 員	金子 大地	法 政 大 学	2			
常 任 委 員	金子 瑠奈	東京女子体育大学	1			
常 任 委 員	瀧井 弓加	日本女子体育大学	1			
常 任 委 員	園原 昇真	筑 波 大 学	1			
常 任 委 員	鴨下 希穂	日本体育大学	1			
顧 問	天野 祐作	神 奈 川 大 学	4		全日本学生連盟委員長	
顧 問	濱崎 美夢	日本体育大学	4		全日本学生連盟会計	

会場案内図

ACCESS MAP



大田区総合体育館 TEL.03-5480-6688

〒144-0031 東京都大田区東蒲田1-11-1

予約受付時間 9:00 ~ 18:00 ご利用時間 9:00 ~ 21:00

休館日 毎月最終水曜日

詳しい情報は
こちらから

大田区総合体育館

検索

又はホームページ: <http://ota-sports.jp>



明日は、きっと、できる。



スピードで 差をつける。

新開発ソールが、切り返しの一步目を加速させる。 [ウエーブファンク スピードスタイル]

WAVE FANG SS

高いフィット感とグリップ性を併せ持つ WAVE FANG シリーズに、新たなモデルが登場。ソールに搭載した新機能「D-Flex Groove」が切り返しからのスムーズな蹴り出しをサポート。素材と構造を見直し、さらなる軽量化を実現。一步目からの「新しい加速」でライバルに差をつける。



71GA151009 ホワイト×ブラック×ゴールド



71GA151045 ブルー×イエロー×ブルー
NEW COLOR



71GA151209 ホワイト×ブラック×ピンク



71GA151309 ホワイト×ブラック×ライトブルー
NEW COLOR 9月発売



71GA151314 ホワイト×ネイビー×イエロー

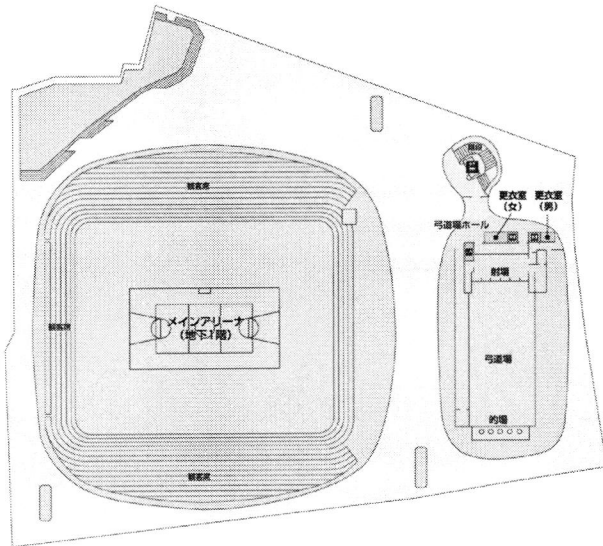


71GA151109 ホワイト×ブラック×レッド

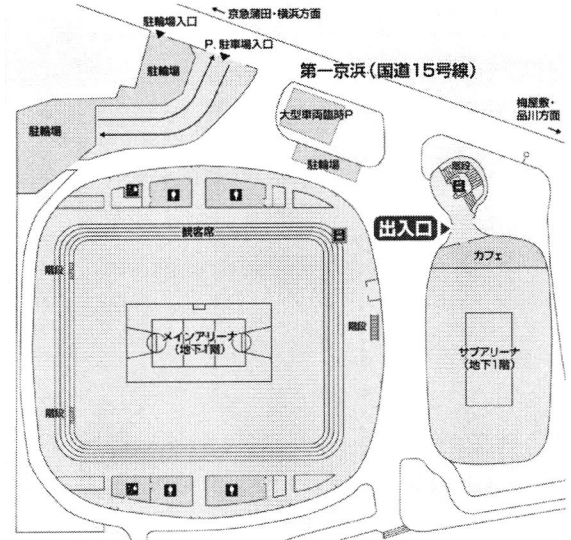
本体価格 各 ¥11,500+税 [ベトナム製] 記載価格は、消費税抜きのメーカー希望小売価格です。 mizuno.jp ☎0120-320-799

体育館見取図

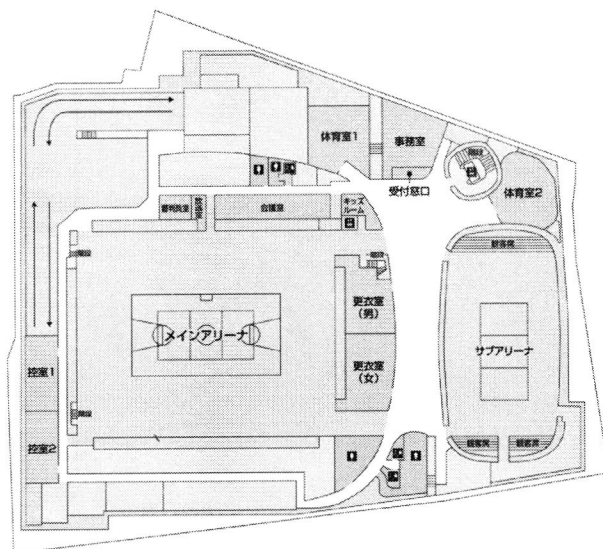
2階平面図



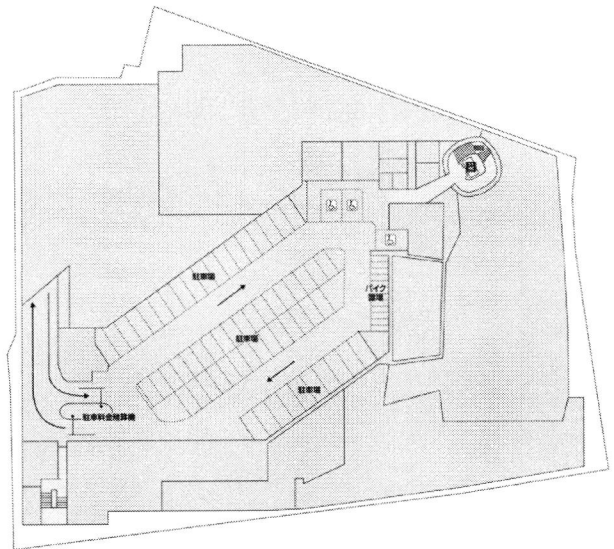
1階平面図



地下1階平面図



地下2階平面図



世界最軽量

8U

63 ± 2g


登場

 **Kumpoo**

薫風スポーツ株式会社

〒273-0035 千葉県船橋市本中山7-8-15
[TEL] 047-383-9311 [FAX] 047-383-9312
[URL] kumpoo-sports.co.jp

POWER SHOT NANO 8U

¥25,000 (本体¥23,149)  日本バドミントン協会検定合格品

素材：フレーム部：カーボンナノチューブ含有ハイモジュラスカーボングラファイト
グリップ部：ハイモジュラスカーボングラファイト

カラー：ブラック

全長：675mm バランス：305mm平均
重量・グリップサイズ：8UG(63±2g)

通正ポンド数：17~23ポンド

Badminton

バドミントン・マガジン MAGAZINE



毎月22日発売
B5判
定価860円
(税込)



全国小学生ABC大会のレポートは、
9月21日(水)発売の10月号で掲載する予定です

年間定期購読のご案内

送料無料・特別定価の差額サービス!

お得な年間定期購読をぜひご利用ください

※配送の都合上、お届けが発売日より遅れる場合があります。

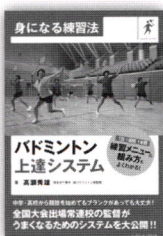
購読料金 1年間(12冊)▶10,320円(税込)

定期購読のお申し込みは

電話で ☎0120-413490 FAXで ☎0120-594134
HPから <http://www.sportsclick.jp/subscribe.html>

レッスン、イベント、グッズ、
ピープル、チーム……。
ビギナーから上級者、指導者まで
すべてのニーズに応える
バドミントン専門誌

ベースボール・マガジン社の バドミントン関連書



身になる練習法 バドミントン 上達システム

高瀬秀雄 著 ■書籍 定価(本体1,500円+税)
全国大会出場常連校の監督がうまくするためのシステムを大公開!! 中学・高校から競技を始めても、ブランクがあっても大丈夫! ビギナーから上級者までうまくなる!



バドミントン 浪岡ジュニア流 心技体の磨き方

奈良岡浩 監修
「練習だけでは勝てない!」ジュニア指導者必見! 創部9年で全国Vを遂げた育成法を公開。浪岡ジュニア&奈良岡功大の実戦テクニックに学ぶ! 目標設定シート&振り返りシート付き
■B.B.MOOK1317 定価(本体1,111円+税)



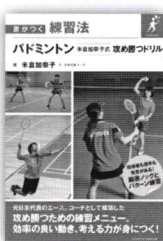
勝つためのドリル・マニュアル① ジュニアバドミントン

強豪チームが必勝練習法を公開!
浪岡ジュニア[青森]/小平ジュニア[東京]/埼玉栄高校[埼玉]/名経大市邨高校・中学[愛知]/園田学園中学・高校[兵庫]/亀崎中学[広島]/美川中学[石川]
■B.B.MOOK1277 定価(本体1,148円+税)



差がつく練習法 バドミントン 最新式・基礎ドリル

藤本ホセマリ 著 ■書籍 定価(本体1,500円+税)
元日本代表のプロバドミントントレーナーが、「最新の基礎」が身につく練習法を公開! シングルス・ダブルス別の練習方も紹介!



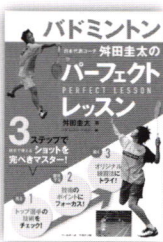
差がつく練習法 バドミントン 米倉加奈子式 攻め勝つドリル

米倉加奈子 著 ■書籍 定価(本体1,500円+税)
元日本代表のエース、コーチとして構築した攻め勝つための練習メニュー。効率のいい動き、考える力が身につく!



バドミントン 小椋久美子の レベルアップNAVI

ジュニアも、シニアも楽しく学んで、うまくなる!
[技]編では、18のテーマごとに上達のポイント&練習法を紹介! [心&体]編では試合や練習での心構え、おすすめトレーニングを伝授! バドミントンがうまくなりたいたい人必読!
■B.B.MOOK1198 定価(本体1,148円+税)



バドミントン 舛田圭太の パーフェクトレッスン

舛田圭太 著 ■書籍 定価(本体1,600円+税)
スマッシュ、カット、ヘアピン、ドライブ……。バドミントンでとくに重要な技術を、効果的に学べる一冊。「見る」→「習得する」→「磨く」の3部構成で、ビギナーから上級者まで無理なくレベルアップ! 『バドミントン・マガジン』の好評連載を、ここに集約。



片山卓哉のバドミントン ボディ革命 体リセット57

片山卓哉 著 ■書籍 定価(本体1,500円+税)
大反響「ボディ革命」の待望第二弾! 体を整えるための「体リセットメニュー」57種目を紹介。ゆがんだ体をリセットすれば運動効率がよくなって、楽に動ける! 本来あるべき体の使い方をより追求し、即効性の高いメニューを一層わかりやすくお届け!



攻守表裏一体



FORE
コート奥へ追い込む
速いクリア

IC ELASTOMER

BACK
チャンスを与えない
精密レシーブ

リー・チョンウェイ使用のDUORAにオールラウンドモデル登場
新素材ICエラストマーがエネルギーを蓄え、スピードとコントロールが進化。
相手の攻撃を跳ね返すカウンターショットで、ラリーの主導権を奪う。

DUORA 7

NEW | デュオラ7 / ¥23,000+税 / 日本製 yonex.co.jp YONEXBadmintonJapan

